

# MFYニュース2015年度 前期号

発行 2015年10月 一般社団法人青少年音楽協会

## 青少年音楽協会会員の皆様へ

ここ数年今年の夏は例年より暑いと云われていましたが、今年の夏こそは日本とは思えない酷暑続きでした。青少年音楽協会は一般社団法人に移行して2年目、カニングハム女史の遺志に違えない活動を続けようと頑張っており、内容を重視したコンサートをこれからも企画して参りたいと思っております。今後とも皆様のご支援を戴けますようよろしくお願ひいたします。今年度前半に終わりましたコンサートを振り返り、ここに写真を添えてご報告いたします。

MFY 理事・職員一同

## ◇サロンコンサート『Café de Satie』

“ハッピーバースディ ムッシュウ・エリック・サティ”

5月17日(土) 10:00~22:00 MFYサロン

出演：ピアノ 島田璃里 他

曲目：Vexations —ヴェクサシオン—

☆ヴェクサシオンとはどんな曲でしょうか？

右の楽譜をご覧下さい。

たった2段で書かれた曲です。

Vexations とは、“いやがらせ”とか“いらいらさせる”という意味だそうです。



☆どのように演奏するのでしょうか？

この楽譜に書かれたフレーズを繰り返し、840回続けて演奏するように指定されているのです。

それでこの日のコンサートの演奏時間は、午前10時から午後10時までの12時間となっていました。

ピアニストの島田璃里さんを中心に大勢の方々が演奏に参加しました。青少年音楽協会の理事からも、ピアノ橋直彦理事、照屋美和子理事、そしてクラリネットで古澤裕治理事、チューバで庄司修介理事も参加しました。その他にも指揮者の福田一雄さんやピアニストの櫻木枝里子さんなどなど、多くの方々が参加して下さいました。

大きな記録ボードが用意され、記録係の当番も決められ順次回数の確認をしていきました。

そしてめでたく午後9時45分頃840回完奏となりました。

出演者もスタッフも、初めての試みに無事終わったことにほっといました。

演奏にご協力下さった皆様、お手伝い戴いた皆様、そして演奏を聴いて下さった皆様に感謝いたします。



ピアノ 島田璃里



福田一雄



櫻木枝里子



齋藤淳子



大久保みどり



山口博史



記録ボード

## ◇第68回チャペルリサイタル

5月30日(土) 15:00 聖アンデレ教会

☆今春のチャペルリサイタルも、東京タワーの足元に建つ聖アンデレ教会で行われました。

いつものことながら視覚に障害のある若い演奏家たちの生き生きとした演奏に感動いたしました。

そして今回、特別出演では、めずらしい楽器ツィターをドイツから来日したヴィリー・フーバー氏の演奏で聴くことができました。またフルートとの二重奏もあり美しい音色を楽しむことができました。



ピアノ独奏 藤吉乙羽



ソプラノ独唱 鈴木萌依  
ピアノ伴奏 岩城美智子



ソプラノ独唱  
川端みき  
ピアノ伴奏  
御園生瞳



（特別出演）二重奏 フルート演奏 綱川泰典



ツィター ヴィリー・フーバー

## ◇子どものためのコンサート『イタリアの子どもの唄』

8月22日(土) 15:00 サイガバレエ神楽坂スタジオ

出演：歌・ピアノ 若林葉子

☆イタリア在住のダンサーでピアニストの若林葉子さんが、スタジオに集まった幼い子どもたちに、イタリアの子どもの遊び唄を、イタリア語で歌い、動作をつけて教えて下さいました。

幼い子どもたちが何の抵抗も無く自然にイタリア語で歌い踊っているのには驚きました。



若林葉子



## = 特別なコンサートの報告 =

### ◇Eloise's Café オープニングコンサート 『イエスタディ・ワニスモア』

7月18日(土) 14:00 ハーモニー・ハウス内 ホール

〈出演〉

ヴァイオリン：村井陽子

クラリネット：古澤裕治

ピアノ：古澤恭子

☆本年4月に、軽井沢のハーモニー・ハウスの食堂にオープンした“Eloise's Café”的オープニングのお祝いとしてのコンサートを青少年音楽協会主催で、ハーモニー・ハウスのホールで行いました。

出演は、昨秋サロンコンサートでも懐かしい曲をたくさん演奏して下さったトリオです。

今回も懐かしい映画音楽の数々を中心とした名曲を演奏していただきましたが、ハーモニー・ハウスの木造りのホールに響く音色の美しさにうっとり、改めてこのホールの音響の素晴らしさに感激しました。

お客様は招待客とカフェにたまたま訪れた方々でしたがとても喜んでいただきました。



☆緑の美しい庭に面したカフェは、お客様が入り易いように玄関からの通路が整備されていましたが、その他はほとんど以前と変わらず懐かしいいたずまい、その上カフェの片隅にカニングハム女史の蔵書や遺品がきれいに飾られていて、とても落ち着いた良い雰囲気となっていました。

カフェで出されるカレーもとっても美味しいいただきました。



あいさつ MFY 理事 庄司修介



カフェから中庭をのぞむ



理事、出演者及びスタッフ



カフェ内 本棚